



平成 30 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社平山ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 平山 善一
(コード番号：7781 東証 J A S D A Q)
問 合 せ 先 グループ戦略本部 (TEL. 03-5769-4680)

平成 30 年 6 月期連結業績予想および配当予想修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 8 月 14 日に公表いたしました平成 30 年 6 月期（平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成 30 年 6 月期連結業績予想の修正

(1) 平成 30 年 6 月期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	13,100	160	160	200	117.04
今回修正予想 (B)	13,300	170	180	270	157.72
増減額 (B-A)	200	10	20	70	40.68
増減率 (%)	1.5	6.3	12.5	35.0	34.8
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 6 月期)	11,642	39	87	147	86.05

(2) 修正理由

売上高は、主力のアウトソーシング事業において、自動車・輸送機器関連、住設関連、食品関連分野を中心に堅調に推移し、前回発表数値より増加いたしました。

営業利益及び経常利益は、前期より進めてまいりましたローコストオペレーションが奏功したこと、経年の社会保険料等の増加に伴う固定費上昇分を一部顧客に負担いただけたことから、受注単価が上昇した一方、来期にむけて積極的に投資したことから微増となる見込であります。

当期純利益は、増収により各段階利益が増加したこと、消費税等簡易課税差額収入が増加したことなどから大幅に上回る見込みとなりました。

この結果、売上高は 133 億 30 百万円（計画比 1.5%増）、営業利益 170 百万円（計画比 6.3%増）、経常利益 180 百万円（計画比 12.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益 270 百万円（計画比 35.0%増）となる見込みであります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	期末配当	年間合計
前回予想(A) (平成29年8月14日発表)	30円00銭	30円00銭
今回修正予想(B)	40円00銭	40円00銭
増減額(B-A)	10円00銭	10円00銭
増減率	33.3%	33.3%
(ご参考) 前期実績 (平成29年6月期)	22円00銭	22円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題と認識しております。利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としており、剰余金の配当につきましては、期末配当による年1回を基本方針としております。

当事業年度の剰余金の配当につきましては、上記の安定した配当の継続という基本方針のもと配当性向25%としていることから、1株当たり40円の配当に修正することといたしました。この結果、当事業年度の連結配当性向(予想)は、25.5%となります。

内部留保資金の用途につきましては、運転資金に充当する他、今後の事業展開及び経営基盤の強化に係る投資に充当していきたいと考えております。

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上